

大統領の知られざる懐事情

毎年2月の第3月曜日（今年は2月17日）は、アメリカ合衆国において「プレジデントデー」として祝われます。この日は、初代大統領ジョージ・ワシントンと奴隷解放で知られるエイブラハム・リンカーンの誕生日を記念して設けられました。

プレジデントデーは、単に過去の大統領を称えるだけでなく、アメリカの民主主義とリーダーシップの未来を考える機会でもあります。ホワイトハウスという権力の象徴と、そこで働く人々の生活や税制を通じて私達は、アメリカという国の複雑さと多面性を理解する事ができます。この日は、アメリカ国民にとって国の歴史と未来を振り返る重要な1日となっています。このプレジデントデーにちなんで、大統領のお給料事情について気になりますね。

ホワイトハウスが公開した納税申告書によると、ジョー・バイデン元大統領とジル夫人の2023年の調整後総所得は61万9,976ドル（約9,567万円）で、前年比7%増加しました。収入の大半は大統領の給与40万ドル（約6,172万円）とジル夫人の教授としての収入8万6,000ドル（約1,320万円）で、年金や社会保障給付金も含まれています。連邦税は、14万6,629ドル（約2,260万円）を納め、税率は23.7%でした。また慈善団体へ合計2万477ドル（約315万円）を寄付されています。

ちなみに、日本の総理大臣の年収は、約4,000万円と言われています。給与は月給制で、月に約200万円が支給されます。あるデータによりますと、世界各国の首脳と比較して日本の総理大臣は高い水準を誇るそうです。

アメリカ大統領：約4,300万円、ドイツ首相：約3,500万円、カナダ首相：約3,000万円、イギリス首相：約2,000万円、フランス大統領：約2,100万円です。首脳の年収は先進国ほど高額でその国の経済水準が反映していると考えられます。果たして第2次トランプ政権となる今回は、いくらのお給料なのでしょう。



鎌野

研修旅行

先日、沼津法人会御殿場支部の研修旅行で、日帰りで豊洲と浅草に行ってきました。御殿場第3支部の厚生委員長という立場で、行先等を決めるにあたり、私も行ったことなかったチームラボや豊洲市場の千客万来を行先を選んだこともあり、率先して参加させていただきました。総勢20名、大型バスで行ってきましたが、半数以上が女性でした。

チームラボの映像は凄くて、船酔いみたいになるエリアもありましたが、非日常的な美しい光景を沢山見ることが出来ました。脳が疲れました。一度はみておいた方がいい所ですね。そして、豊洲の千客万来では、昼間から居酒屋さんみたいところのカウンターで一杯やらせていただき、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

その後、浅草の「浅草ビューホテル」でバイキングの昼食。こちら眺めがサイコーでお料理も品数豊富でみな美味しく、更にこちらは料金もリーズナブルなので、お奨めです。直ぐ近くが浅草寺なので、その後散策しました。この日は2月の第3火曜日ということで、いつになく浅草も空いておりましたが、8割方が外国の方でしたね。

お土産に「亀十」で、どら焼きを買おうかと思いましたが、大行列だったので諦めて、「舟和」で芋羊羹等を買いました。またせっかくなので、日本最古のバーである「神谷バー」で電気ブランでも飲もうと思いましたが、定休日でした。お土産に更に「東京カレーパン」を買って、帰路に着きました。楽しい一日でした。

英樹



配り

第309便

勝亦製材駿河鉄骨株

住まい塾御殿場教室
TEL (0550) 87-0048
FAX (0550) 87-1237
〒412-0035 御殿場市中山518番地

手フレームぼたん雪のドット柄赤き樁に心が踊る

ねがみともみ



寒月が寝覚めの床を窺いぬ師走未明の冷え冴え返る

勝亦りつ子



初体験

先日、舞台演劇というものを鑑賞してきました。確か小学生の頃に劇団ナントカが体育館でなにかしらの劇をやったような、やってないような、そんな記憶がかすかにある程度です。本格的な舞台のお芝居、というものはこの年になるまで経験していない、ということになります、初体験です。演劇好きの友人に「一度くらいは見てみたいもんだね。」と偉そうに宣っていたところ、その友人がとんでもないプラチナチケットを入手してくれました。なんと三谷幸喜主宰の劇団サンシャインボーイズの30年ぶりの復活公演「蒙古が襲来」！！お値段もプラチナです、1席11,000円。わお。

鎌倉時代の対馬のとある漁村。昨日と変わらぬ穏やかな一日。異国の襲来日が目の前に迫っていることを、彼らはまだ知らない。(というお話)

そんなわけで渋谷のPARCO劇場へ行ってまいりました。何年振りかの東京都心。学生時代は渋谷の学校に行っていましたので、なじみのある街、のはずでしたが30年の時を経て僕の知る渋谷は既に無く、駅も改装中。新しい街へと変貌していく最中でした。

渋谷で何より驚いたのはハチ公像。待ち合わせの定番スポットだったのに、今はインバウンド客の撮影スポットとなり撮影の順番待ちの列が出来ているのです。そして外国人客の多いこと多いこと。日本人より多いのです。ここは日本ですよ？なんて思っちゃいます。

さて、渋谷のスクランブル交差点を抜け劇場に向かう。開演まではホールで待機。さすがにここでは日本人しかいませんでした。人気の劇団だけあって、開場から700席超の場内はほぼ満席。映画館のように舞台を見下ろすように配置された客席。僕は後ろの方。Q列。二時間ほどの舞台を堪能してきました。基本的には日常のほのぼのした話がラスト5分で急転直下！いやはや凄かった。三谷幸喜さんの映画は結構観ているけれど、舞台は映像とは違う演出でとても新鮮でした。また行ってみたいくなりました。

ところで舞台観劇の大切なマナーの一つに「背中座席に付けたまま鑑賞」というものがあります。初めに友人に教えられましたが、いくら面白くとも前のめりに身を乗り出すと後ろの人は舞台が見えなくなってしまうのです。もし舞台観劇に行かれることがあればお忘れなく。



柳田敏和

富士山大賞



現在、二十四節気の『雨水』2/18～3/4：七十二候の「草木萌動」(そうもくめばえいずる)。

我が家のしだれ梅も枝の先が膨らみをおびて、春はもうすぐの気配が漂います。

先日、誘われて『富士山大賞』なるものに御殿場の方が選ばれたので、授賞式に東京の‘明治記念館’へ連れて行ってもらいました。私はこの『富士山大賞』なるものがなんなのか全く知りませんが、第9回となり、日本の文化・芸術及び経済産業活動に大きな影響を与えている富士山を短歌で表現することにより多くの方々と共に富士山の魅力を共有したい。とのこと、その大賞に選ばれた作品が

夜の闇に富士のおはすはあのあたり山頂めざす人らの灯みゆ 東京都 野田香織

外国語もあります、外国語短歌優秀賞

the sound of mountain water... eyes closed recalling the on my eyelidst

聞こえる山水の音目を閉じてまぶた濡らす霧思いだしをり Randy Brooks, USA アメリカ

以下は富士山大賞で検索すると受賞作品が閲覧できます。又、宮内庁掌典披講会会長・堤公長様が受賞作をご披講、東京都知事の池百合子さんがメダルを渡しお言葉もありました。小池さんかわいい。作品の講評もあり、一つの作品でどう感じたか、どう良かったかがいろいろ聞けて、もしかしたら作者は違う思いで作ったかも・・・などと想像ができて、面白かったです。元外務省にお勤めの方が、いろいろな国に行き、文化を体験してきましたが短歌や俳句のような短い文章で季節や想いを表現するという文化はあまりありません。誇っていいと。というようなことを仰っていました。五七五七七、又は五七五の短い文章の奥に季節や想いを感じとれる日本人は感性が豊かなのかもしれない。

つくる側はとて頭をつかっていいかと思えます。まっボチボチ頑張ります。短歌ではありませんが俳句

兼題：千鳥 この星で遊ぶ足跡磯千鳥

兼題：雪催い こだます杵振るう音雪催い

やっど、ひとつ上がった

ねがみ

花粉症対策

長引く咳に悩んでおりましたが、近所の内科で花粉症のお薬をいただき服用したところ、ピタッと咳が治まりました。市販の咳止めやトローチなどあまり効かなかったので、面倒がらず早く行けばよかった。咳き込みすぎて背中が痛いし、腹筋が攣るし。頭は痛いし。先日、TVで「早めに薬を飲み始めると、症状が出てから飲むより効き目が効果的」と聞きまして、来シーズンは違和感が出たらすぐ受診しようと思いました。以前、舌下免疫療法もしてみたいと書いたことがあります。結局去年は行きそびれてしまいました。年々、花粉症の辛さが増して今年こそはと思います。スギ花粉症とダニアレルギー性鼻炎が対象らしいので、ヒノキ花粉症の方は効かなそうですが、ダニアレルギー性鼻炎も収まるなら一年中鼻炎に悩んでいるので、舌下免疫療法が体に合えば嬉しい。

祥子



舌下免疫療法で

アレルギー治療